今回は
安全のため
LOCKS
後で
その後は
実際よく眠れた
それに、
汚さないように

準備完了

またやってる…
ただよく眠りたい
だけなのに
だよね？

SNIFF
もう
興奮してきた！
おぉ～！

変だな…
間違ってて
気持ち悪いはずなのに、
なんでこんなに
リラックスするんだ

そしてこの
全身を満たす興奮
これが
最高の気分だ
あっ…
あっ…イく…

イく
あっっ

HAAH
HAAH

HAAH
HAAH
これに
ハマってないと
いいけど
あの日から、
妹のチンポの香りで
イくことが
「俺の日常」の一部に
なった

数日後
お願い、母さん–
あと一ラウンドだけ
やだ！母さん
待って
お願い！
いつも言ってるでしょ、
一日中部屋でゲームするより
家族と過ごす時間を
増やしなさいって

だってそれが
やりたいんだもん、母さん―
それにダンジョンボスを
倒しながら食べるご飯が
一番だし
もう、せめて
服ぐらい着させてよ
でもさ…
外に出るのは
倒せないボスなんだよ
えええええ!!!

そのゲームに
どハマりしてるんだね？
今ランキング
3位なんだ–
ガチで稼がないと！

なにィィィ！！

うーん、じゃあ
わざわざ行く必要も
なさそうだね–
それに俺も
少し忙しいし
そっちはどう？
大変？
大丈夫–
大したことないよ。
で、来るの？

でもお兄ちゃんなら
多分できるでしょ
それに彼、
絶対に時間
たっぷりあ
るし
え？ やだ…
やめ–
私が…
どう？
気にしないで

彼を見くびらないでよ〜、
基本的な家事は
できるんだから
それが問題じゃないんだ…
ただやめて…

明日に向かわせるから–
心配しないで
いや母さん待って…

何があったの？
妹のことで…
手をやけどしちゃったって

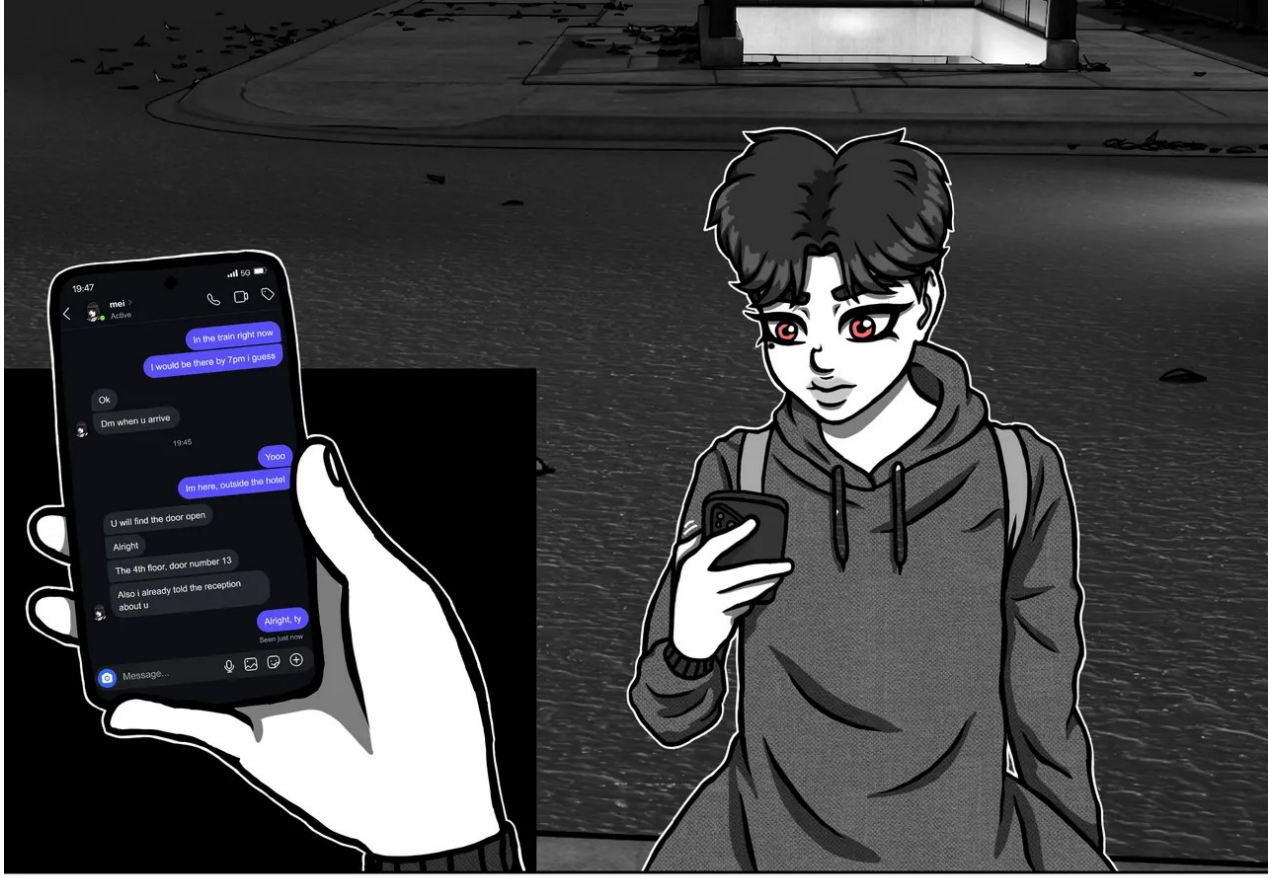
うん、大丈夫だって
え、大丈夫なの？
明日、あなたが行って
妹の世話をして、
回復するまで
手伝ってあげて
ああ、わかった
もう一人の妹は？
さっきチャンスを見て
部屋に戻っちゃった
あのガキ

朝
1
今日はいい天気だ！
俺の乗るやつだ
1

可愛いな

後で

ここか…
HOTEL



そろそろ
運動始めないとな

ただいま～

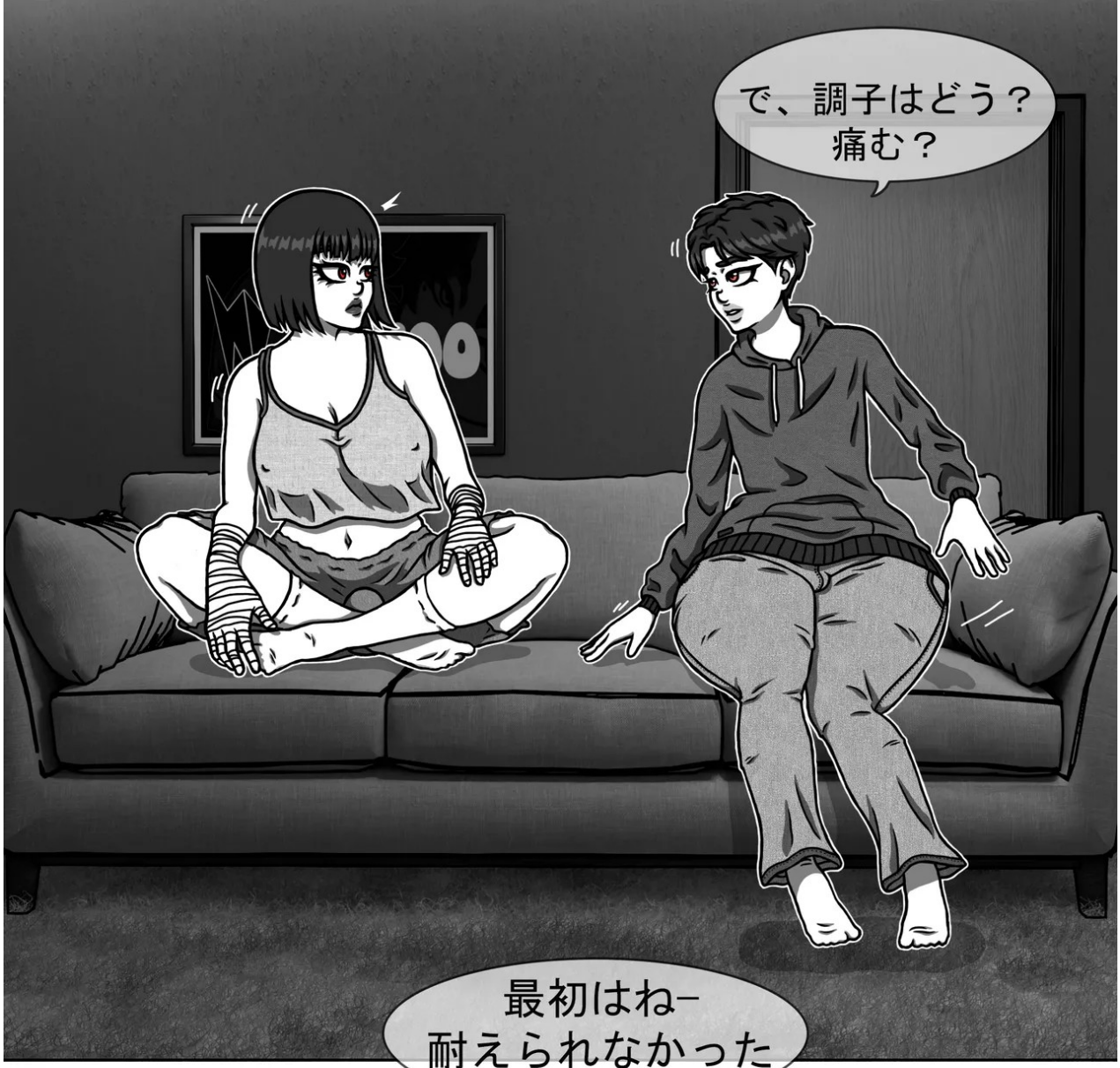
やあ～、メイ

笑うなよ
い…いや、別に
笑うことなんて…
その笑い方、
見えてるぞ

母さんが来るかと
思ったのに…
なんで君を
よこしたの？

まあ、あの人、
深刻なことじゃないと
気にかけないじゃん
心配するなよ、
俺が面倒みるから

まあ、
君がそう言うなら
ありがと


で、調子はどう？
痛む？

最初はね–
耐えられなかった
医者は、
あまり動かさないで、
水に触れないようにって。
2週間くらいで
治るって

えっと、
昨日は
その気分だったんだ
でね、
ケーキを
作ったんだ
で、どうやって
やっちゃったの？

それでうっかり
ぶつかっちゃって

無意識に
さっと手を
伸ばしちゃって…
そんな感じ

仕事の方は
どうしたの？
大丈夫だって–
必要なだけ
休んでいいって
まあ、心配するな、
俺がついてるから
やっぱり君が
来てくれて
良かったよ。
ありがとう
ははは、ところで
何か必要なものは？
今のところは大丈夫。
そろそろ寝る時間だし…
おやすみ

翌日
おはよう…
何の音？

おはよう！
うるさかった？
ビックリした顔してる！

い、いや…
ただ、君がここにいるのに
まだ慣れてないだけ
早く慣れなよ、
朝ごはん
もうすぐできるから
な、なんで
それ履いてるの？

生地が軽くて
通気性が良くて、
肌触りがいいんだ

ち、違う…
その…
パ、パンツの方

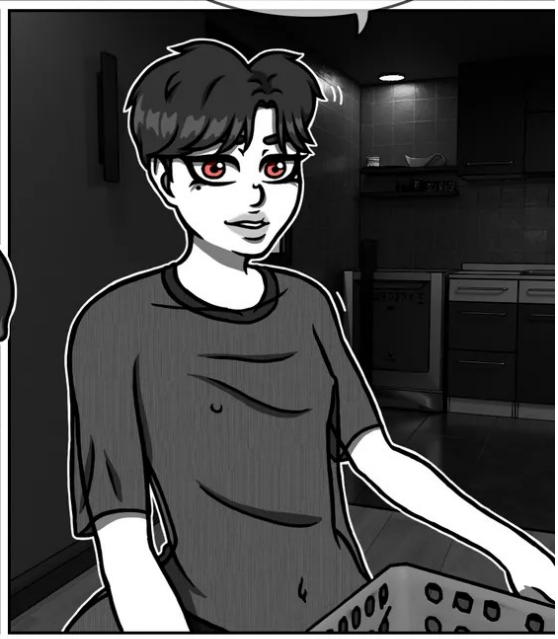
ああ、最初は俺も
変だったよ。
俺のボクサー、みんな
この…ボリュームで
合わなくなっちゃって
で、意外と
着心地が良くて
動きやすいから、
履くようになったんだ
気になる？
いや、別に…
ただ…
気になっただけ

あ..ありがと
まずは
シリアルから
君も食べるの
大変そうだね
ほら、
食べさせてあげる
いや、
自分でできる-
あら
恥ずかしがらないで

全てが平和で
順調だった…
数日後までは…

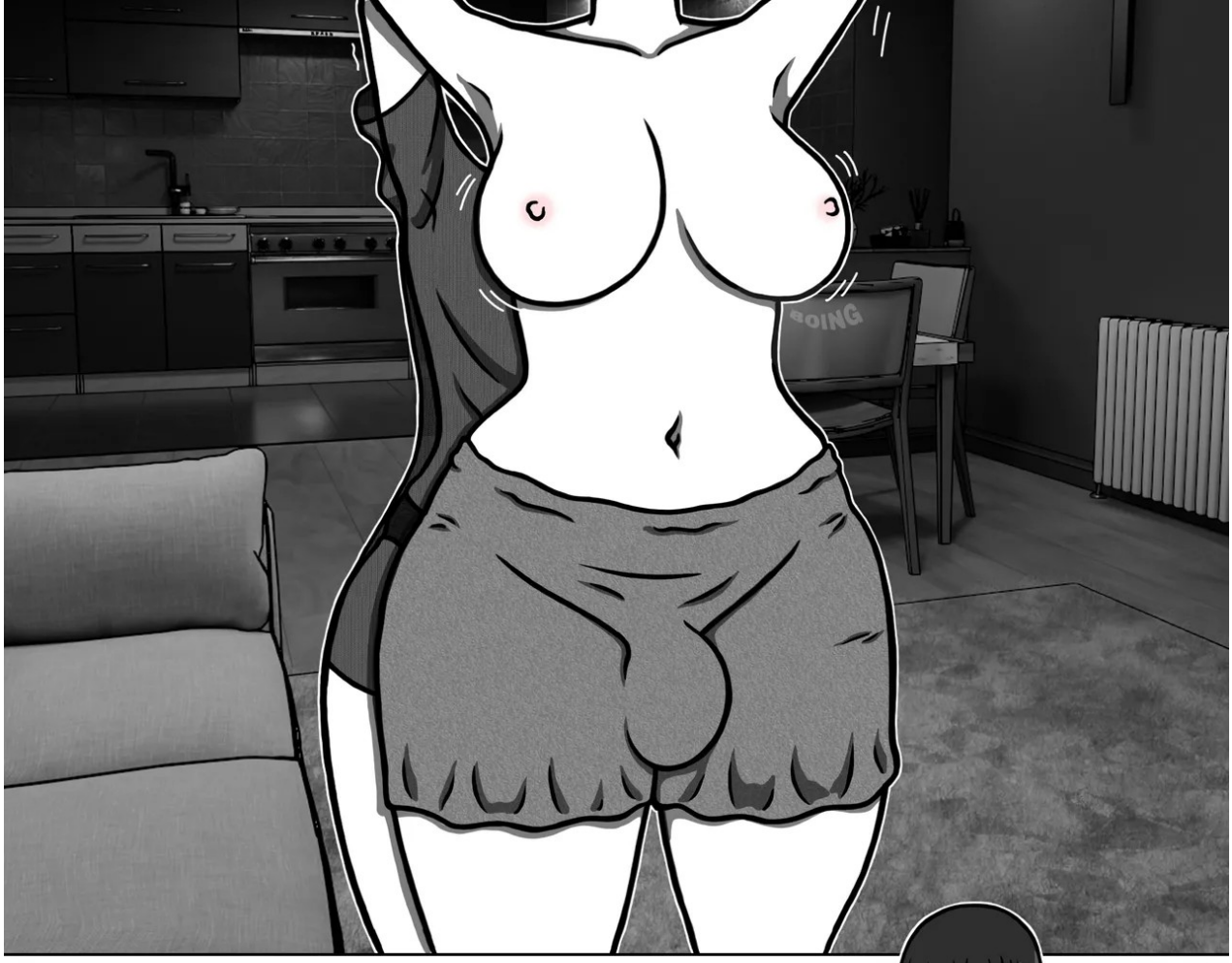
後で
洗濯するんだけど、
君俺が来てから
ずっと同じ服だよね？
それも一緒に洗うよ

あ、ありがたい！
でも服も脱げないし…



じゃあ
それも手伝うか
はあっ

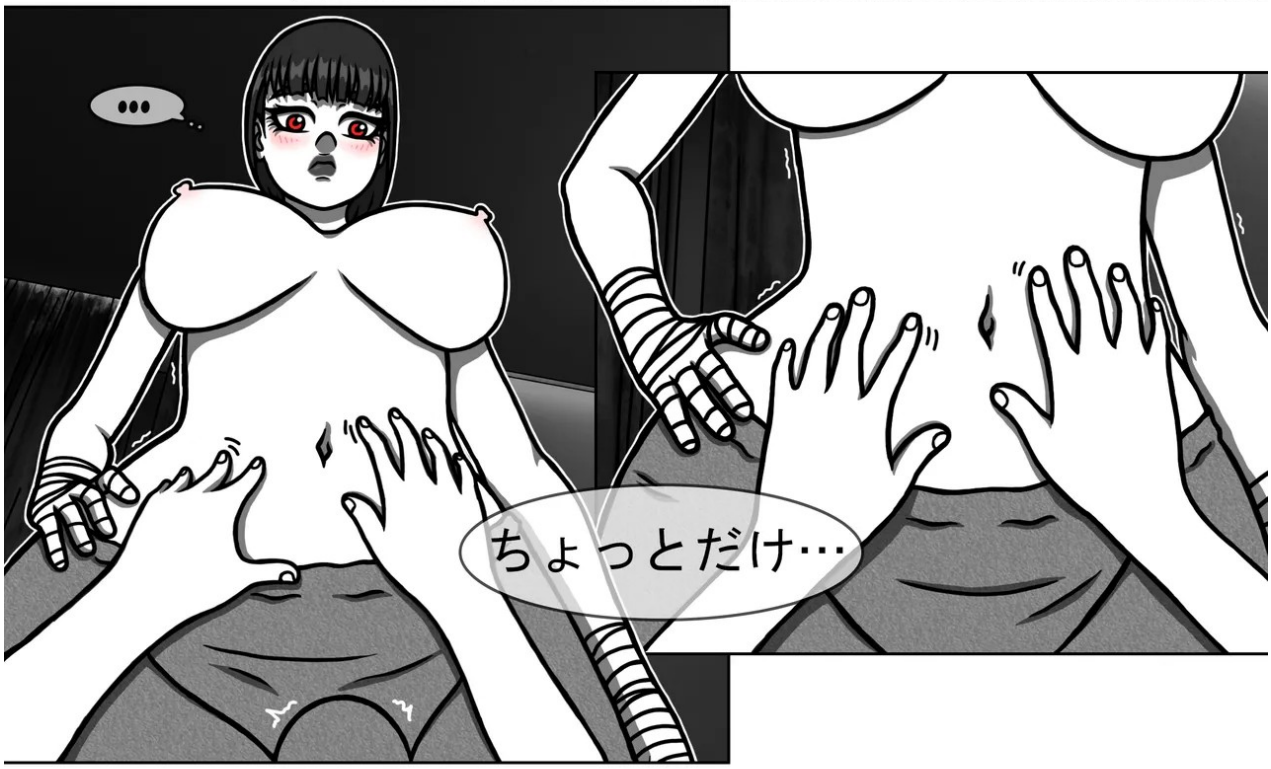
まあ、
そういうことなら…
いいよ
裸を見るわけじゃないよ、
顔を背けて
服を脱がせるから
まず
着替え持ってきて
数分後
オッケー
これでいい？
さあ、
向きを変えて
これ
変な感じ
別に変なこと
ないだろ

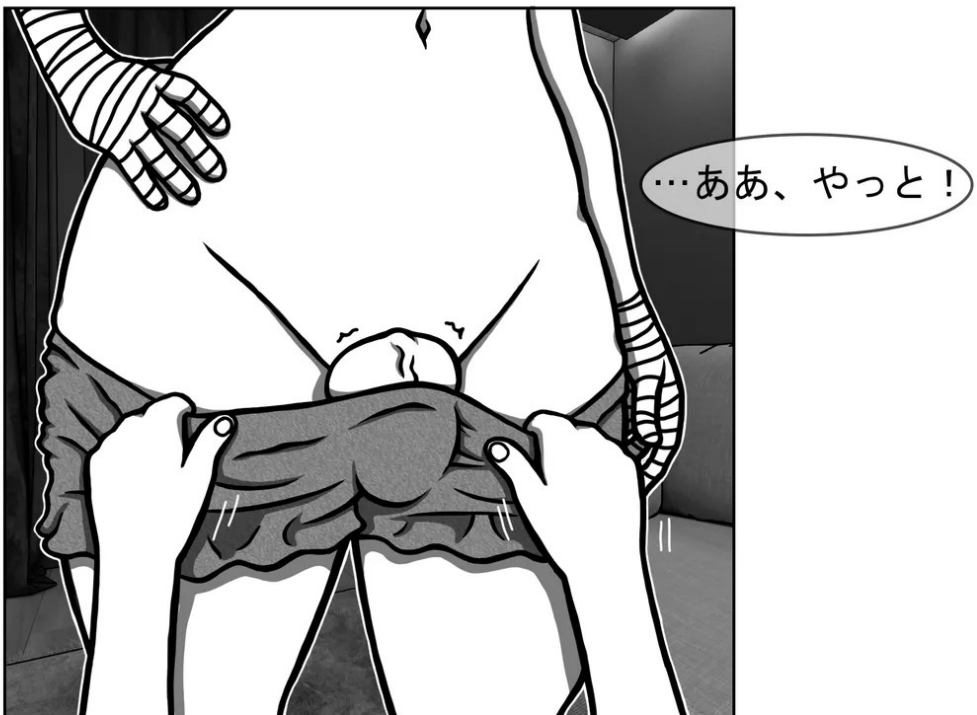

BOING

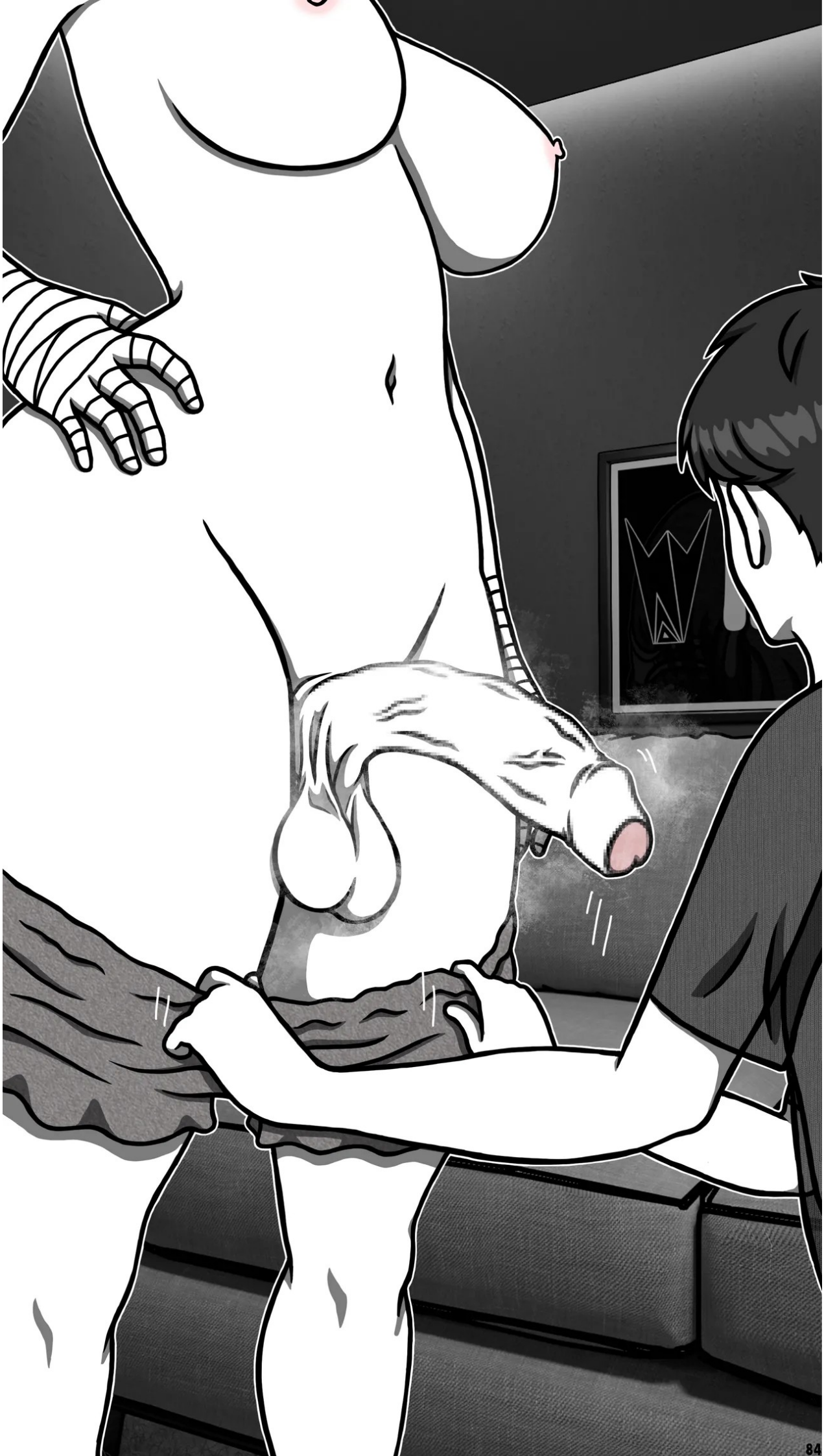
チラ見すんじゃねーぞ

havoo
はは、心配するな、
俺そっち系じゃないから
嘘つき

さあ、
最後まで行くよ


…
ちょっとだけ…


…ああ、やっと！



18:45

しまった、
またメイの
チンポの匂いだ…
まずい…
意識が遠のく…
しかもショーツより
臭くて濃い

ハヤミ…
大丈夫？

ああ、
俺は全然…
SLAP

ごめん、俺…
なにを…
＊くんくん＊
あぁ…この匂い…
やめなきゃ…

...
PUSH

…ハヤミ？！

18:45
待って、何してるの？
やめてよ！

やめろ！！

痛っ！
あら、痛かった？
で、これから
どうするの？
止める？

どうしちゃったの？
これは間違ってる、
こんなことしちゃダメだよ
俺？
本能のままに
身をかがめてるだけだよ
この脈打つ…
でかい…太い…
チンポに

君のチンポは
反対のこと
言ってるみたいだね
…

おお、そうだ、
見てよ
これが
俺をダメにし、
プライドを
打ち砕き、
俺を
書き換えたんだ
跪かせて、
柔らかく、小さく…
俺のいるべき場所、
本当の役目に

また会えたね
To Be Continued